

て、県案は病床数だけの変更で、市長は苦渋の選択であると言っているが、市長選での主張を土壇場でひっくり返された地域住民のことを考えたことはあるか。

③ 風評だが、議員の中に税の滞納者がいる由、人数とその税目とその総額は、

④ 給食費滞納者を理由ごとに分類しているか。

⑤ 学校で配布のチラシは給食費の税での負担や意義についての説明がない。父兄に教えるべきと思うが教育委員会の方針は、

⑥ 給食費の時効について



3月10日に行われた「駅からハイキング」

A

① 観光によるまちづくりでなく、まちづくりそのものが観光であるという考えを持ちたい。② 病院問題で市長選を戦ったが、選挙に有利だから取り上げたわけではない。

③ 担当課で把握しているのは4名です。

④ 松尾・蓮沼地域については一定の把握をしているが、成東・山武地域はそのような状況にない。

⑤ 給食の意義については、栄養士が学校に向いてその都度生徒に説明している。

⑥ 時効の中断は、本人に納付誓約と承認等の形をできる範囲で進めている。

和田 喜治 議員

・市役所前の計画道路について

Q

市役所前の計画道路のことは昨年9月議会でも質問しました。答弁では県と相談し、河川用地と合わせて解決するということでした。その後話し合いは行われましたか。話し合いをしたとなれば、その後

A

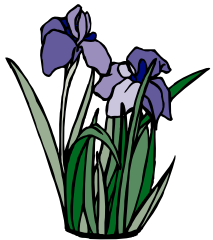
の進捗状況を説明願います。私（市長）が、直接会って交渉することも考えておりますが、今の段階では難しい状態です。相手方の条件闘争で今までやってきました。一つ一つが、次から次へと条件闘争が続

き、いつも行き詰まって本題に入れないのが現状です。話し合いで解決できればというのですが、ぎりぎり

のところまで、ご理解を頂くような努力を続けなければいけないのかなと考えております。しかし、事は最終的には防災（河川）問題にかかわってまいりますので、最終的には何らかの手段を考えなければならぬ

のかもしれない。のかもしれない。

一般質問の内容は、各議員より提出された原稿をそのまま掲載しました。



議会を傍聴しましょう

簡単な手続きで傍聴できます。詳しくは議会事務局まで
電話 0475(80)1231



議会だより編集委員会

編集後記

合併して山武市誕生後、最初の市議会議員の選挙が4月22日に行われて、新たに24名の市議会議員が選出されました。

医療問題を始めとして重要な案件が山積みしておりますが、山武市発展のために議員それぞれが努力を積み重ね、「この地に住んで良かった」と言っていただけける街になることが望ましいと思います。

これからも議会だよりを通じて、市民のために議会報告を行っていきたいと思っております。

編集委員長 井野 敬一

議会だより 編集委員会

- 委員長 井野 敬一
- 副委員長 本山 英子
- 委員 小川 善郎
- 委員 小川 一馬
- 委員 川原 春夫
- 委員 八角 公三
- 委員 越川 哲
- 委員 小野崎 正喜